

協賛：(公財)げんでんふれあい福井財団

ふくいの子音楽家の登竜門として、
歴史を重ねている伝統のオーディションです。
ゲストを迎えての「エキシビション・ステージ」と併せて、
お聴きください。

2019.2.17日

10:00～18:00(予定)

ハーモニーホールふくい 小ホール

入場無料(事前申込み不要)

エキシビション・ステージ

16:00～16:40(予定)

※オーディション審査集計の間に開催するため、時間が前後する場合があります。

個性豊かな演奏家集団

『アンサンブル・ノマド』による演奏とお話し

現代音楽シーンをリードするアンサンブルによる、
自由自在なプログラムをお楽しみください。



「アンサンブル・ノマド」
メンバー 3名

同日
開催

「若い芽コンサート2019」出演者オーディション
「越のルビーアーティストバンク」登録オーディション

※詳しくは下記事務局までお問い合わせください

主催：(公財)福井県文化振興事業団 主管：平成30年度福井県新人演奏会運営委員会

協賛：(公財)げんでんふれあい福井財団

後援：福井県、福井県教育委員会、福井新聞社、FBC、福井テレビ、FM福井

各種お問い合わせ 福井県新人演奏会事務局 [(公財) 福井県文化振興事業団内] TEL.0776-38-8288 (9:00～19:00)

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。 ※上記の内容は変更される場合があります。ご了承ください。

福井県新人演奏会 オーディション(公開)

平成30年度「第42回」



ハーモニーホールふくい
<http://www.hhf.jp/>

未来の音楽家たちがコンサート出演を目指して挑む「オーディション」は、
県民のみなさまからエールをいただきたいと、無料で一般公開しています。

同日開催の「エキシビジョン・ステージ」では、国内外で活躍している
『アンサンブル・ノマド』のスペシャル・ステージをお楽しみください。

エキシビジョン・ステージ出演者

アンサンブル・ノマド Ensemble NOMAD

1997年にギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして注目されてきました。1998年から毎年開催している定期演奏会のほか、ダンスとのコラボレーションを行うなど、国内外のさまざまな音楽祭やホールから招待されています。

今回は、「エキシビジョン・ステージ」特別編成で、アンサンブル・ノマドのメンバーによる演奏とお話しをお届けします。

予定メンバー (オーディション審査2名、エキシビジョン演奏3名)



花田和加子 (ヴァイオリン)



松本卓以 (チェロ)



木ノ脇道元 (フルート)



菊地秀夫 (クラリネット)



宮本典子 (打楽器)

オーディション要項・申込書の送付をご希望の方は、新人演奏会事務局までお問い合わせください。

「ハーモニーホールふくい」のホームページからダウンロードもできます。

<http://www.hhf.jp>

申込締切：2019年1月16日(水)必着

【各種お問い合わせ】

福井県新人演奏会事務局 [(公財) 福井県文化振興事業団内]

TEL.0776-38-8288 (9:00~19:00)

オーディション審査員 (部門別50音順)

ピアノ部門

寺田悦子 (てらだ えつこ)

16歳でウィーンに留学、18歳の時に東京でデビューリサイタルを開催。ウィーン国立音楽大学、ジュリアード音楽院大学院、インディアナ大学大学院にて研鑽を積み、その間に第2回アルトゥール・ルービンシュタイン国際ピアノコンクール第3位ほか国際コンクールに上位入賞。帰国後は、NHK交響楽団をはじめ日本の各オーケストラとの共演やテレビ、ラジオなどの出演、ロンドン、ベルリン他ドイツ各地、フィンランド、ブルガリア、イスラエル、アメリカ、南米などでのリサイタルやオーケストラとの共演を重ねるなど、活発な演奏活動をしている。現在、ショパンのCD「ノアンI」「ノアンII」、渡邊規久雄との二台ピアノのCD「春の祭典、ラフマニノフ組曲第2番」が好評発売中。日本大学芸術学部大学院教授

古川五巳 (ふるかわ いづみ)

東京藝術大学とミュンヘン音楽大学のピアノ科で学ぶ。1994年から東京文化会館においてベートーヴェン・ピアノソナタの作品順全曲演奏会を行い注目された。チェンバロ、歌曲伴奏など幅広く演奏活動を行っている。2012、2014年にスウェーデン・マルメ市で開催された「北欧ピアノコンクール」にアジアからの審査員として招聘された。2009年京都から始まった平均律全曲演奏会「24人24色のバッハ 平均律コンサート」を各地に提唱し、京都のほか仙台、松山、藤沢などで開催されている。1980~1993年京都市立芸術大学、1993~2014年昭和音楽大学で教授として教鞭をとった。昭和音楽大学名誉教授

声楽部門

川島幸子 (かわしま さちこ)

東京音楽大学ピアノ科卒業後、ワイマール音楽大学大学院声楽科修了、ドイツ国家演奏家資格取得。チャイコフスキー国際コンクール声楽部門セミファイナリスト、R.ザントナイ国際オペラコンクールR.ザントナイ賞。ヨーロッパでオペラやコンサートに出演。メディアではBSプレミアム「クラシック倶楽部」、NHK-FM「ベストオブクラシック」に出演。2012年に「R.シュトラウス&ドヴォルジャーク歌曲集」をリリース。愛知県立芸術大学准教授

佐々木正利 (ささき まさとし)

東京藝術大学大学院博士後期課程修了。1973年の楽壇デビュー以来、国際バッハコンクールでの入賞やザルツブルグ音楽祭への出演、K.マズア、R.シャイー、H.ブロムシュテット等の世界的指揮者、ライブ・グランド・グランド・ハウス管、ロイヤル・コンサート・ホール管、N響等世界の著名オーケストラと度々共演。またH.リリング、H.ヴァン・デル・グーテン、P.シュライヤー等の世界的バッハ演奏家とソリストとしてだけでなく自身が育てた合唱団も度々共演し、その歌唱力、合唱指導力によって絶大な信頼を勝ち得ている。後進の育成にも力を注ぎ、世界的歌手、大学教授ら多くの優秀な門下生を輩出。またコンクール優勝者等も数多い。日本声楽発声学会副会長他、複数の学会理事も務める。若手大学名誉教授。二期会会員

作曲部門

笠松泰洋 (かさまつ やすひろ)

東京大学文学部美学芸術学科学卒業。作曲を故三善寛、ピアノを故ゴールドベルグ山根美代子、オーボエを故岩崎勇の各氏に師事。室内楽からミュージカル、オペラまで幅広く作曲して発表。また、故蜷川幸雄作品をはじめとする演劇、森山開次や平山素子のダンス作品、映画・テレビの映像作品等に数多くの音楽を提供している。スルナやメイといった葦笛系の民族楽器奏者としても活動中。新オリエント楽派メンバー。福井県出身。越のルビーアーティスト

器楽部門

アンサンブル・ノマドから2名 [弦・管・打楽器奏者]

JRをご利用の場合

福井駅から福井鉄道 福武線に乗り換え、もしくは福井駅・鯖江駅からタクシーで15分。

お車で越しの場合

公演当日は、駐車場の混雑が予想され、駐車に時間がかかる場合がございます。開演後は進行の都合上ご入場をお待ちいただく場合がございます。予めご了承ください。

福鉄電車ご利用の方
このチラシを
駅員または
乗務員に提示
することにより、どの駅
からでも **片道大人200円、**
こども100円の割引運賃
でご乗車できます。



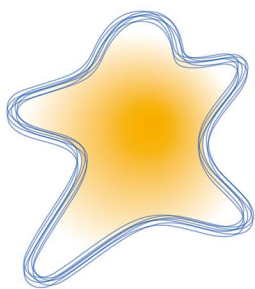
平成30年度 福井県新人演奏会 ～オーディション合格者が出演～

日時	2019年3月17日(日) 13:15開場 14:00開演(予定)
会場	ハーモニーホールふくい 小ホール
入場料	全席自由：500円 ※会員・学生・車いす席：割引なし

チケット一般・プレイガイド発売開始 2019.1/26(土)

〒918-8152 福井市今市町40-1-1 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」 指定管理者 (公財) 福井県文化振興事業団

ふれあい
ゆとり



地域文化の振興を図ります。

公益財団法人
げんでんふれあい福井財団
<http://www.genden.or.jp>